



ふれあい福祉

みどりおか

第27号

水戸市社会福祉協議会緑岡支部

書道パフォーマンス
水戸葵陵高等学校 書道部



緑岡春まつり 3/2土

模擬店
緑岡市民センター



VOLUNTEERS



令和5年度 ボランティア 体験講座

緑岡市民センター(ホール)
令和6年2月17日(土)



講義

- 活動のきっかけは学生時代からボランティア活動を続けてきました。
- 家族の中に障害者がいるので講座を受け、活動に参加しています。
- 活動を通して、人とのかわりやすさを学びました。

社会福祉協議会緑岡支部主催で、小学生・中学生を含め六十九名参加のもと開催されました。来賓として、市社会福祉協議会会長 多田厚史様、緑岡市民センター所長 藤枝一典様、いきいき交流センターあかね荘所長 川角 元様をお迎えして行いました。



車いす体験

車いす体験

小学生とお父さんの感想
子どもは身体が小さいので、怖いところもありましたが、頑張っている姿に心強く思い、老後を支えてもらえるのかなど、一緒に体験したことで安心感を持ちました。

白杖

全く見えない方と、見えにくい方では、必要なお手伝いも違います。まずは「何かお手伝いしましょう。」アイマスクをかけた中学生は、前が見えないと言うのは、普通の生活では全く無いので、不思議な体験でした。



白杖体験

疑似体験

高齢者になると、視力や聴力、筋肉などの身体機能が低下

し、それに伴って動作が鈍くなり、身体のバランスもとりにくくなってきます。このようになつたら介護者側の立場として全ての行動で相手を思いやる心が無いと出来ないと言う事が分かりました。介助をしている方は貴重だと思います。

ボランティア活動の心がけ

ボランティアとは、義務や強制ではなく、自分から進んで行う事が定義です。

高齢者や社会的弱者、子どもや障害のある人等、色々な場面で思いやりや、やさしさが大切です。どう手助けしてあげたら喜んでもらえるか、安心出来るかの心配りが大切だと思います。

ボランティア活動を引き継いでくれる人を、育成していく事も大事になります。



疑似体験

永年の功労を称え
表彰されました。

大内 元一様

第54回水戸市社会福祉大会で社会福祉協力共助者として、長年地域福祉の充実発展に力を尽され、感謝状を授与されました。

小林 英孝様

第92回全国民生委員児童委員大会で、多年にわたり地域の福祉向上に尽力され、永年勤続民生委員・児童委員表彰を授与されました。

宮下 美枝様

第53回茨城県青少年相談員研修大会で、功労者表彰を授与されました。

対象者の皆様には、これまでの活動が高く評価されての受賞に対し、心からお祝いと敬意を表します。

緑岡地区地域
いきいきコミュニティー
トークの開催

2月3日(土) 第1回会議を開催いたしました。5〜6人の小グループに別れ、多世代の方々がそれぞれの考えを私たちが暮らす緑岡地区の良いところ、悩み事(課題)について、自由にご提案いただき、地域の可能性について考えていきました。社会福祉協議会のリードで、皆さん和

気あいあいとしたワークシ
ョップとなりました。



令和5年11月26日(日) 緑岡市民センターに於いて、「ひとり暮らしの高齢者」の食事が行われました。

「歳末たすけあい募金助成事業の一環として、社会福祉協議会会長 保立武憲様、緑岡市民センター長 藤枝一典様、いきいき交流センター所長 川角元様のご出席で、昼食、懇談の後、アトラクションでハンドベルの演奏が行われました。

水戸ハンドベルリンガーズの梅津直子様を代表に12名の方々に、「ホワイトクリスマス」他5曲の生演奏はとても好評でした。

参加者の皆様からは、「高齢になり市民センターへ来る事が大変になった」「和気あいあいと食事が出来てよかった」「ハンドベルの音色と生演奏がとてもよかった」等々の声が聞けました。

最後にサプライズで参加者に

ふれあい昼食会

よる「じゃんけんゲーム」で盛り上がりました。



ハンドベル演奏



食事の様子



緑岡地区各種団体の活動



高齢者クラブの現状

緑岡地区高齢者クラブ連合会

会長 松本 修吾

現在の高齢者クラブ連合会は、町内会を母体とする四つの単位クラブ(平成二十五年は五クラブ)で構成されています。

それぞれのクラブは独自の活動をすると共に、連合会としては地区に貢献すべく関係団体に役員を派遣して、夏まつり、市民運動会、ボランティア体験講座等に参加協力しています。

しかしながら、各クラブ共通の悩みとして新規加入者がなく、一段と高齢化が進み各種事業の運営に苦慮しています。

平成

二十五年
度には、
会員数
二四四人
あったも
のが令和



夏祭り

五年には、八十九人激減してしまいました。

世の中高齢時代と言われ、高齢者は増加しているにも拘わらず、価値観の違いか、集団行動を敬遠する方向にあるようで誠に残念です。

防犯連絡員協議会の活動

防犯連絡員 野沢 晴夫

総勢18名の会員で、「犯罪の無い明るい町」を作ろうとを理想とし、地域住民の犯罪思想の高揚と犯罪・事故・災害の未然防止を図ることを目的に日々活動しています。

主たる活動は小学生下校時の見守り支援で、毎週水曜日に学校周辺の横断歩道での生徒誘導と見守り、及び管内を三班に分けて、通学路の確保を主とした挨拶、自転車の無灯火等に注意と声かけの実施や、犯罪抑止用のぼり旗の設置と維持管理等々防犯パトロールを実施しています。また、青色回転灯装備車による自主パトロールを日々実施

しています。

一方で、会員の高齢化が進み

大半の
会員が
後期高
齢者と
なって
おり、
世代交
代が望
まれま
す。



下校時の見守り

ステキな笑顔の花作り

保健推進員緑岡支部

畠山 美代

私達保健推進員は、水戸市が実施している各種健(検)診の受診呼びかけや母子保健事業での協力等を主な役目としています。

その一つとして「いきいき健康クラブ」もあります。高齢者が地域の中で運動や交流等を通して、身体や生活の機能維持・向上を図り、できるだけ日々健康でいきいきとした生活が送れるようお手伝いをしています。転倒予防体操や手指・脳トレ体操、歌やゲーム等のレク

リエーションをしています。

参加者様はご自身の状態に合わせて、楽しんで活動していて、いつも私達が笑顔と元気をもらっています。

あなたもぜひご参加下さい。合わせて、私達と一緒にお手伝いして下さる保健推進員もお待ちしております。



レクリエーションの様子

編集後記

桜の花も見頃を迎え、心はずむ季節となりました。地域の皆様のご協力により、緑岡春まつりが、盛大に行なわれました。

(編集委員一同)